

令和元年12月分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

令和元年12月分について、輸出は「半導体等電子部品」、「原動機」などが増加したものの、「自動車の部分品」、「電気計測機器」、「自動車用等の電気機器」などが減少したことから対前年同月比11.3%の減少となった。また、輸入は「電気計測機器」、「重電機器」などが減少したものの、「航空機類」、「医薬品」、「事務用機器」などが増加したことから、同15.9%の増加となった。  
その結果、差引額は323億円の輸入超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
中部 空港	797億円	▲11.3%	1,120億円	+15.9%	▲323億円	+379.0%
	9ヵ月連続の減少		4ヵ月ぶりの増加			

			概 況 品 名	金 額	伸 率				概 況 品 名	金 額	伸 率
輸 出	増加品目	( 1 )	半 導 体 等 電 子 部 品	73億円	+17.3%	輸 入	増加品目	( 1 )	航空機類	148億円	+49.2%
		( 2 )	原 動 機	40億円	+20.3%			( 2 )	医 薬 品	128億円	+27.5%
		( 3 )	事 務 用 機 器	22億円	+32.1%			( 3 )	事 務 用 機 器	47億円	+39.3%
	減少品目	( 1 )	自 動 車 の 部 分 品	26億円	▲69.7%		減少品目	( 1 )	電 気 計 測 機 器	16億円	▲41.4%
		( 2 )	電 気 計 測 機 器	67億円	▲20.4%			( 2 )	重 電 機 器	10億円	▲32.9%
		( 3 )	自 動 車 用 等 の 電 気 機 器	17億円	▲40.4%			( 3 )	通 信 機	26億円	▲16.0%
	主要地域増減		EU、アメリカが減少、アジアは増加				主要地域増減		アメリカ、EUが増加、アジアは減少		

(参考) ドルレート・・・108.95円（前年 113.12円）3.7%の円高ドル安  
(注) 月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。